

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】令和 6 年 2 月 27 日(2024.2.27)

【公開番号】特開 2022-147321(P2022-147321A)
【公開日】令和 4 年 10 月 6 日(2022.10.6)
【年通号数】公開公報(特許)2022-184
【出願番号】特願 2021-48512(P2021-48512)
【国際特許分類】

H 0 4 W 4 8 / 1 8 (2 0 0 9 . 0 1)

10

H 0 4 W 6 8 / 1 2 (2 0 0 9 . 0 1)

H 0 4 W 3 6 / 1 4 (2 0 0 9 . 0 1)

【 F I 】

H 0 4 W 4 8 / 1 8

H 0 4 W 6 8 / 1 2

H 0 4 W 3 6 / 1 4

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 2 月 16 日(2024.2.16)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

装置(200)であって、

RRC(Radio Resource Control)コネクテッド状態から離脱する場合における
前記装置の好ましいRRC状態を示すために用いられる第2の情報を含むUE Assistance Informationメッセージを送信するように前記装置を構成する
第1の情報を含むRRC Reconfigurationメッセージを第1のネットワ
ークから受信する通信処理部(233)
を備え、

30

前記通信処理部は、前記第1のネットワークにおいてRRCコネクテッド状態での前記
第1のネットワークから第2のネットワークへの切替の前に、前記第1の情報に基づいて
、前記第2の情報を含む前記UE Assistance Informationメッ
セージを前記第1のネットワークへ送信する、
装置。

【請求項 2】

前記好ましいRRC状態は、RRCアイドル状態またはRRC非アクティブ状態を含む
、請求項1に記載の装置。

40

【請求項 3】

前記装置は、2つ以上のSIM(Subscriber Identity Module)に対応するケイ
パビリティを有する、請求項1に記載の装置。

【請求項 4】

前記第1のネットワークは、前記装置の2つ以上のSIMのうちの1つに対応するネッ
トワークであり、

前記第2のネットワークは、前記装置の前記2つ以上のSIMのうちの他の1つに対応
するネットワークである、
請求項3に記載の装置。

50

【請求項 5】

第 1 のネットワークにおける基地局 (1 0 0) であって、

R R C (Radio Resource Control) コネクテッド状態から離脱する場合における装置の好ましい R R C 状態を示すために用いられる第 2 の情報を含む U E A s s i s t a n c e I n f o r m a t i o n メッセージを送信するように前記装置を構成する第 1 の情報を含む R R C R e c o n f i g u r a t i o n メッセージを前記装置へ送信する通信処理部 (1 4 3)

を備え、

前記通信処理部は、前記第 1 のネットワークにおいて R R C コネクテッド状態での前記第 1 のネットワークから第 2 のネットワークへの切替の前に前記第 1 の情報に基づいて送信される前記 U E A s s i s t a n c e I n f o r m a t i o n メッセージであって、前記第 2 の情報を含む当該 U E A s s i s t a n c e I n f o r m a t i o n メッセージを、前記装置から受信する、

10

基地局。

【請求項 6】

前記好ましい R R C 状態は、R R C アイドル状態または R R C 非アクティブ状態を含む、請求項 5 に記載の基地局。

【請求項 7】

前記装置は、2 つ以上の S I M (Subscriber Identity Module) に対応するケイパビリティを有する、請求項 5 に記載の基地局。

20

【請求項 8】

前記第 1 のネットワークは、前記装置の 2 つ以上の S I M のうちの 1 つに対応するネットワークであり、

前記第 2 のネットワークは、前記装置の前記 2 つ以上の S I M のうちの他の 1 つに対応するネットワークである、

請求項 7 に記載の基地局。

【請求項 9】

装置 (2 0 0) により行われる方法であって、

R R C (Radio Resource Control) コネクテッド状態から離脱する場合における前記装置の好ましい R R C 状態を示すために用いられる第 2 の情報を含む U E A s s i s t a n c e I n f o r m a t i o n メッセージを送信するように前記装置を構成する第 1 の情報を含む R R C R e c o n f i g u r a t i o n メッセージを第 1 のネットワークから受信することと、

30

前記第 1 のネットワークにおいて R R C コネクテッド状態での前記第 1 のネットワークから第 2 のネットワークへの切替の前に、前記第 1 の情報に基づいて、前記第 2 の情報を含む前記 U E A s s i s t a n c e I n f o r m a t i o n メッセージを前記第 1 のネットワークへ送信することと、

を含む方法。

【請求項 1 0】

前記好ましい R R C 状態は、R R C アイドル状態または R R C 非アクティブ状態を含む、請求項 9 に記載の方法。

40

【請求項 1 1】

前記装置は、2 つ以上の S I M (Subscriber Identity Module) に対応するケイパビリティを有する、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記第 1 のネットワークは、前記装置の 2 つ以上の S I M のうちの 1 つに対応するネットワークであり、

前記第 2 のネットワークは、前記装置の前記 2 つ以上の S I M のうちの他の 1 つに対応するネットワークである、

請求項 1 1 に記載の方法。

50

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 0 3】

本開示の実施形態の第 3 の変形例では、UE 200 が、上記状態遷移情報を基地局 100 へ送信しない場合には、UE 200 は、上記切替の際に、RRC アイドルに遷移してもよい。これにより、例えば、上記状態遷移情報の送信がない場合でも、上記第 2 のネットワークへの迅速な切替が可能になる。

10

20

30

40

50